

崩れる前に、 迷わず避難！

奈良県では、小中学生や地域のみなさんを対象に土砂災害について知っていただき、身を守るための正しい避難行動をとっていただくために、出前講座を行っています。

今回は、十津川村立十津川中学校に伺い、1年生のみなさんに、土砂災害から身を守るために、土砂災害が起きる仕組みや対策の紹介、避難する際の留意点などについて、講座を行いました。

十津川中学校にて、出前講座を実施しました。 ～土砂災害から身を守るために～

<開催日時> 令和8年3月16日 13:35～14:25
<開催場所> 十津川村立十津川中学校
<参加者> 十津川村立十津川中学校 1年生（21名）

奈良県 砂防・災害対策課

講義のようす



十津川中学校
(奈良県吉野郡十津川村)

規模の違いを模型を使った実演で実感

模型実験（表層・深層崩壊の違い）



タブレット端末で、学校近くの
土砂災害警戒区域を確認した

土砂災害警戒区域の確認



砂防ボランティア協会の講演(紀伊半島大水害時のお話)



紀伊半島大水害
の体験談を講演
いただきました

生徒のみなさんの感想

- 砂防対策をするためにしないといけないことや、災害の強さを改めて知った。災害は自分だけではふせぐことができないから早めに避難したり防災の対策をしたりして気をつけようと思った。
- 初めて知ったことがたくさんあった。危険な場所をしっかりと確認しておこうと思った。
- 深層崩壊や土砂災害についてよく分かった。
- 模型を使ってくれて、表層崩壊と深層崩壊の2つの崩壊の仕方があることを知った。
- 山の崩れた高さが東京スカイツリーぐらいの大きさでびっくりした。
- 実際に災害にあった人の思いなどが知れてよかった。



講座依頼
随時受付中！